

軟式野球大会実施要項

1. 新日本スポーツ連盟の趣旨

野球を通じてお互い交流を図り、働く者たちの友情と連携を深め合うと共に仲間同志がより一層野球が楽しめるよう新しい BASEBALLMAN 精神を追求しながら、野球技術の向上を図るものとする。

2. 期日と大会

各大会ごとに別途定める。

3. 試合方法

①試合は7回戦とし延長戦は行わない。又、審判員は原則、2人制で行います。

②試合時間は回数に関係なく原則として、1時間10分を越えた次の回を最終回とする。

(例：5回表で1時間10分を超えた場合6回を最終回とする)但し、1試合の最大時間は1時間30分を限度とする。決勝戦のみその基準となる回が終了した時点が同点の場合は、最終回を特別試合とする。(審判団の決定に委ねること。)

◇特別試合方法

一死満塁として開始し、守備側、攻撃側ともに継続試合とする。

尚且つ、同点の場合は最終プレイヤー9名によりジャンケンにて勝敗を決定する。

<注意点> 攻守は速やかに行なうこと。

③コールドゲームについて

点差が4回10点差以上、5回以降7点差以上になった場合。又、悪天候等で試合が打ち切られた場合、

4回終了時で試合成立とする。

④同点にて試合が終了した場合は、最終プレイヤー9名により、ジャンケンにて勝敗を決定する。 ※リーグ戦については別途ルールを適用します。

⑤各試合には1チーム9名以上の選手登録をメンバー表に記入しなければならない。途中参加の選手がメンバー表に記載されていない場合でも年間選手登録表に記載されておれば、当該審判に告げることで出場できる。

※(特注) 1チーム9名以上の選手が正規の服装を着用し、試合開始から終了までいなければならない。9名に満たない場合は棄権試合とする。

※DH制度を可能とする。(注)プロ野球と同様のルールにおいて

4. 選手登録

①選手登録は30名以下とし、原則として0(00)～99番の背番号とする。

②選手登録は一度提出され変更なきものは、1年間有効とする。また、登録変更の場合は、再度登録用紙を試合の2日前までに本協議会宛にメールかFAXで送信すること。

③チームから他チームへ移籍する場合は新チームへの登録をした時点で旧チームの登録は、自動的に消滅する。ただし、同大会開催中の移籍登録は認めない。

④選手登録資格は、原則として大阪府下に在住または勤務し、満13歳以上の者とする。

軟式野球大会実施要項

⑤背番号は登録された選手固有のものであり、本人以外の使用は認めない。

5. 諸注意

①試合球は軟式NAIGAI-M号とし、本協議会で用意したボール（無料）を使用する。万一、場外などに出て紛失した場合は攻撃側チームが必要数用意するとともに、用意できないチームは本協議会から必要数購入することを原則とする（有料）。

②雨天の際のゲームは、試合の決定・中止は原則として当日グラウンドで決定する。雨天でも本協議会側より特に指示のない場合はグラウンドに集合すること。雨天等の理由でグラウンド使用が不可能な場合は、試合日程を延期する。

※天候等によるチームからの問い合わせがあっても第一試合開始の1時間前しか返答はできない。

6. 出場資格はオープン大会以外、本協議会の加盟チームで行う。

7. 試合日程連絡は通常、本協議会ホームページ（以下HP）に掲載（月曜日の正午以降～21時まで）しますので電話連絡は致しません。但し月曜日が祝日の場合は火曜日になります。又、HPが開けない場合は本協議会事務局に確認することとする。

尚、試合日程変更等は一切受け付け致しません。但し、審判協力や本協議会行事の活動等に参加協力したチーム等は本協議会事務局が認めた場合はこの限りではない。

8. 定期総会、大阪スポーツ祭典抽選会、チーム代表者会議には必ず出席することとする。万一、欠席時は、関西、西日本、その他全国関係への大会には出場推薦できない場合もある。

（注）参加費は、現状と同じく期限までに本協議会口座へ振込（締切日に振込む場合、午前中）すること。

9. 全国選抜大会、全国競技大会、西日本大会等につながる近畿・関西予選出場権は、成績優秀でマナー等もよき上で理事会推薦されたチームに限る。又、年度内に未消化試合となった場合や翌年度に大会が繰り越された場合は、上記大会への出場権は加盟を条件とする。

10. 加盟チームによる大阪選抜大会への推薦基準として以下の大会から4大会以上参加しなければ基準とならない。（春季ポカリスエット杯・内外旗争奪大会・大阪スポーツ祭典・西日本予選リーグ・理事長杯・EUGENE CUP）

但し、雨天等の理由で全大会が消化できない場合、別途理事会で推薦基準を決定とする。